

広島国税局間税会連合会 2012年5月15日 第129号

発行者/広島国税局間税会連合会 会長 髙橋 正 事務局/〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-8 (株)広島銀行内 TEL082-242-1166 FAX082-242-1318

発行責任者/吉岡文朗



(写真提供…鳥取市)

「鳥取砂丘 砂の美術館」

2006年から、砂の彫刻「砂像」を展示してきた「鳥取砂丘 砂の美術館」。

2012年4月14日、展示スペースと作品規模を拡大、展示施設を整備し、世界初となる砂像展 示専門の美術館へと生まれ変わりました。

リニューアルオープン後初の展示テーマは、「砂で世界旅行・イギリス~語り継がれる大英帝 国の繁栄と王室の誇り」。

大英帝国の歴史を辿りながら、伝統文化・人物・建築物など様々なモチーフを砂像で描き出 しています。

<	目	次〉
局間連・県間連・単位会の活動報告		全間連会議の報告9
······ 2~4		平成24年度全間連活動計画 10
会員増強と組織基盤の強化5		事務局の紹介11
租税教育の実施状況6~8		会員を訪ねて12
消費税 沃かす	- 7	ことなの 問題会

局間連・県間連・単位会の活動報告

局間連の動き

【局間連正副会長会議】

本年4月17日(火)、ひろしまハイビル21において正副会長会議が開催されました。

広島国税局から金田 消費税課長のご臨席をいただき、第39期事業活動および決算報告(案)報告の後、第40期の事業活動(案)、予算(案)について協議されました。

各役員から活発な意見が述べられ、その 後の懇親会においても意見交換等で会は大 いに盛り上がりました。

【広島局間連】

本年2月9日(木)広島 局間連は吉田間税会と の意見交換会を実施し ました。

広島局間連側から、 唯山専務理事、久保常任理事、土岡常任理 事、事務局から新見理事の4名が吉田間税会 へ訪問しました。

議題は、吉田間税会が抱えている問題点等の把握、活動方針等で、率直な意見交換を行ないました。また、他の間税会の会員増強の活動事例の紹介等を行ないました。今回初めて開催したもので、会議終了後は、会食による懇親会で意見交換会は大いに盛り上がり、有意義な会議となりました。



本年2月14日(火)、広島国税局長の講演会と局間連青年部・女性部の活動報告会を、100名を超える参加者を得てホテルセンチュリー21広島にて開催しました。

第一部の講演会は、川上広島国税局長より「我が国の財政と税を考える」と題して90分間の講演をいただきました。

第二部は、局間連の青年部・女性部の活動報告会で、女性部を代表として、広島東間税会、広島西間税会、東広島間税会、青年部を代表として、広島西間税会、廿日市間税会、岡山東間税会の6単位会で活動報告をいただきました。

どの単位会も、地域にあった活動を積極的に展開されており、参加された他の単位会の今後の活動の参考となりました。

その後の懇親会では、日頃会う機会のない青年部・女性部の会員が一同に会し情報交換等で会は大いに盛り上りました。



【飲料部会】

~研修会において広島国税局消費税課長講演会開催~

本年2月28日(火)、広島県立総合研修所・食品工業技術センターにおいて、研修会を開催しました。

研修会では、広島国税局から金田消費税課長をお迎えし、「このところ の税制改正」と題して講演をいただきました。



【印紙税部会】

~印紙税研修会開催~

本年度も、ブロック別に「印紙税研修会」を開催しました。研修会では、講師として広島国税局から消費税課の青木主査をお迎えし、印紙税部会役員金融機関からの質問事項・要望等の意見を中心とした研修内容で行われました。

地	区	開	催	日	開		催	場	所
広島	地区	平月	成24年2月15	日	ひろしまり	ハイビ	ル21		(広島市)
岡山	地区	平月	成24年2月20	日	中国銀行	岡山.	駅前支店		(岡山市)
山陰	地区	平月	成24年2月24	日	山陰合同釒	艮行	本店		(松江市)
山山	地区	平月	成24年2月22	日	山口銀行	本店			(下関市)



【委員長会議】

平成24年3月13日(火)、ひろしまハイビル21において委員長会議を開催しました。

広島国税局から金田消費税課長ご臨席のもと、4月開催の総会議 案等協議されました。



【通常総会開催予定】

次の日程で局間連・県間連の定期総会が開催されます。

地				区	開	催	Ħ	開	催	場	所
広	島	局	間	連	平成24	年5月17日	日(木)	ANAクラ	ラウンプラサ	ザホテル広!	島(広島市)
山	П	県	間	連	平成24	年 5 月25日	日(金)	周南市市国	昆センター		(周南市)
広	島	県	間	連	平成24	年6月7日	日(木)	シェラトン	/ ホテル		(広島市)
岡	山	県	間	連	平成24	年6月5日	日(水)	えきまえき	ヨシノ		(岡山市)
鳥	取	県	間	連	平成24	年6月18日	日(月)	セントパレ	ノス倉吉		(倉吉市)
島	根	県	間	連	平成24	年 6 月20日	日(水)	ホテル一州	Ħ		(松江市)

単位会の動き

~府中間税会。岡山東間税会~

本年1月24日(火)、岡山東間税会との意見交換会を岡山市内のえきまえミヨシノで開催しました。当日は、岡山東税務署の濱村副署長、小川法人一統括官、府中税務署の中村署長、柚木法人一統括官をお招きしました。

意見交換会では、岡山東間税会の活発な活動の様子をDVD放映を交えながら説明をいただいた後、府中間税会の井上会長から「府中間税会の概要」、川本副会長から「府中焼きの紹介」、高橋理事から「府中家具の歴史」など府中市のPRをしました。

今年度の府中間税会の会員が倍増したこと及び研修会等の活動は もとより、府中間税会の役員全員が間税会バッチを着用し、また統一した名刺での活動に対して興味をもっていただきました。

意見交換会終了後の懇親会でも、終始和やかな雰囲気で、各テーブルでは、それぞれ間税会の活動等についての意見交換がなされ、様々な助言をいただき、有意義な会合でありました。





~広島南間税会~

広島南間税会(会長末光邦男)は、2月16日から3月15日までの確定申告期間に合わせ、納税をPRする「幟」を作成し、広島市内の金融機関10店舗のロビーに「幟」を設置しました。

この「幟」は、同間税会が集めた「税の標語」の中から優秀作品を選び、国税庁e-Taxキャラクター イータ君とともに、旗にデザインしたものです。



全間連平成23年度「税の標語」最優秀作品

「深めよう 税への理解と 正しい知識」 島根県間税会連合会

松 江 間 税 会雲 南 間 税 会

出雲間税 会

税会

浜 田 間

石見大田間税会 益 田 間 税 会

隠岐島間税会

各間税会

~青年部設立:岩国間税会~

平成24年3月22日(木)、岩国間税会の青年部設立総会が、岩国国際観光ホテルにて開催されました。

当日は、広島国税局の金田消費税課長、原岩国税務署長ほか多数 のご来賓をお迎えしました。

発起人代表から設立の経過報告があり、その後の議案審議も満場 一致で可決され、岩国間税会青年部が誕生しました。



~津山間税会~

平成24年3月17日(土)に、津山間税会青年部と鳥取間税会青年部が第 二回目の交流会を開催しました。

昨年、鳥取間税会に青年部が設立したのを機に、津山との交流が始まり、第一回目は鳥取で、今回は津山市内で実施しました。

当日は、16名でゴルフでの親睦を図り、その後場所を変え、研修会を開催しました。テーマを『戦略的目標設定とタイムマネージメント』講師には苅田裕也氏をお迎えしました。

有意義な交流となり、この会を末永く続けていこうと、両部長が誓い合いました。今年度は6月頃鳥取で実施する予定です。





~広島西間税会 • 松江間税会~

去る、3月26日広島西間税会と松江間税会の役員交流会が開催されました。

前回「モデル会」の広島西間税会と今回「モデル会」の松江間税会の 交流を図り、地域の枠を超えた交流により、両間税会の発展を目的とし 開催され、両会の会長、役員をはじめ、金田国税局消費税課長、大本松 江税務署長、関根松江税務署副署長、広島局間連の唯山専務理事等、多 数の来賓に出席して頂きました。

交流会に先立ち、浅野藩ゆかりの「広島椿」を、広島西間税会から松 江間税会に贈呈し、松江城堀川地ビール館前にて両間税会で植樹式を行 い、松江市に寄贈致しました。





また、松江間税会から広島西間税会へ、松江の椿「十神絞り」を頂戴致しました。

意見交換会では、両間税会の活動報告が行われ、特に、松江間税会における「モデル会」への取組み、松江間税会女性部発足への取組み、広島西間税会女性部の「紙芝居を活用した租税教室」について、活発な意見交換が行われました。

その後の懇親会も含め、有意義な意見交換となりました。

~倉敷間税会~

平成23年11月22日、倉敷間税会は、工場見学と消費税・印紙税の説明会を開催しました。

工場見学場所は、倉敷市真備服部 (株)テオリで行ないました。

その後、広島国税局課税第二部消費税課青木主査をお迎え し、消費税・印紙税の説明会を開催しました。(参加人数20名)







会員増強と組織基盤の強化

《各単位会の会員加入状況》

(平成24年4月1日現在)

間税会	会員数	組織率	間税会	会員数	組織率	間税会	会員数	組織率	間税会	会員数	組織率
広島東	383	5.5	三次	106	7.8	山口県(計)	1,851	6.1	岡山県(計)	1,835	4.1
広島西	270	3.0	庄 原	43	4.6	岡山東	384	4.9	鳥取	222	4.4
広島南	200	5.0	広島県(計)	2,996	4.3	岡山西	380	4.2	倉 吉	106	4.2
廿日市	298	5.6	山口	133	3.5	西大寺	71	3.0	米 子	137	2.6
呉	304	5.7	岩国	283	8.9	瀬戸	64	2.7	鳥取県(計)	465	3.6
海 田	250	6.5	柳井	77	6.7	玉 野	70	5.4	松江	248	4.4
広島北	220	2.7	徳山	439	9.7	児島	65	3.2	雲南	49	3.4
吉田	43	5.0	光	120	7.7	倉 敷	129	1.5	出雲	246	6.3
東広島	268	8.2	防府	234	10.3	玉島	84	3.9	石見大田	102	10.4
竹原	89	10.1	厚狭	67	4.0	笠 岡	62	2.7	浜 田	125	5.3
尾道	186	4.3	下 関	186	3.0	高梁	62	7.9	益田	346	23.1
三原	55	2.7	宇部	142	3.9	新 見	86	12.2	隠岐島	81	13.3
福山	158	1.5	長 門	71	7.5	真 庭	40	3.1	島根県(計)	1,197	7.3
府 中	123	4.8	萩	99	7.6	津山	338	7.9	局間連(計)	8,344	4.8

単位:会員数は者、組織率は%である。

☆増加数上位の単位会

(昨年及び本年の4月1日の会員数による)

順位	間 税 会	増加数(者)
1	出雲	70
2	福山	58
3	府 中	52

☆組織率上位の単位会

(平成24年4月1日現在)

順位	間 税 会	組織率(%)
1	益田	23.1
2	隠 岐 島	13.3
3	新見	12.2



太陽とガスの 新しい暮らし方

ガスと太陽光発電や太陽熱利用給湯システムで、 環境、家計にやさしい暮らしをはじめませんか。

広島グスプロパングルース

広島ガスプロパン 検索、www.hiroshima-gasp.co.jp

ファースト・コール・バンク

真っ先にご相談いただける銀行を目指します。

地域の皆さまに愛され、信頼される銀行になるため全役職員が一丸となって努力を続けてまいります。これからも〈ひろぎん〉をよろしくお願い申し上げます。

〈ひろきん〉ホームページ http://www.hirogin.co.jp/



〈ひろきん〉 イメージキャラクター「ひろくん」

広島銀行

崇徳学園崇徳中学校 ディベート大会の開催

広島東間税会 女性部特別顧問 常川律子 女性部長 前 京子

本年1月26日(木)、広島 東間税会女性部主催による ディベート大会を昨年に続 き、学校法人崇徳学園崇徳 中学校において開催しまし た。

大会は、広島東女性部主催により、広島東・広島西税務署の事前の租税教室ののち、日本の財政や税が抱える諸問題において、メインテーマを「大きな政府VS小さな政府」、サブテー



マを「復興と政府の役割」とし、少子・高齢化に伴う社会保障給付などの増加や東日本大震災からの復興への取組み、その財源である税の国民負担のあり方などについて討論を行ないました。

進行役の合図でまず、前半戦大きな政府側立論4分、小さな政府側立論4分、その後作戦タイム3分を挟み、それぞれの政府側の質問2分ずつ計15分での前半戦が終了、後半戦は22分間の設定時間で、自由討論、最終弁論等が行われ、白熱した討論が行われました。



すべての討論終了後、 審判12名での審査の結果、 小さな政府側が勝利しま したが、どちらが勝って も遜色のない白熱したディベート大会でした。

呉三津田高校 ディベート大会の開催

広島局間連 青年部長 土岡正和 呉間税会 会長 水野湛一



本年2月10日(金)、広島県立呉三津田 高等学校において、本年度で7回目とな る、呉間税会・広島局間連青年部主催 で、「社会保障を充実させるために、消 費税を増税すべきである」をテーマで、 公開によるディベート大会を開催しま した。

事前学習を重ねた1年生14名が、消費 税増税の「肯定派」7名、「否定派」7名 に分かれ討論しました。

肯定派は、安定的な財源が確保でき、

社会保障を充実させるためには、消費税を増税すべきであると主張し、一方否定派は、消費の 低迷から貧富の差が拡大する等のデメリットを主張しました。

審判役は生徒21名と保護者が加わり、各主張の設得力などを基準に投票し、結果は、「否定派」 が僅差で勝利しました。

本年度は「否定派」が勝利しましたが、肯定派、否定派どちらもすばらしい意見が多数述べられ、白熱したディベート大会でした。

次世代を担う高校生に、税について考えてもらえる機会を、今後も間税会活動の一環として 継続して行く方針です。



安田女子学園高等学校 小論文発表会

広島東間税会・女性部特別顧問 常川律子 女性部長 前 京子

本年1月18日(水)、広島東間税会、同女性部主催により、広島市の安田女子高校において、昨年に続き「小論文大会」を開催いたしました。

まず、現代社会科の授業及び、広島東間税会女性部主催により広島東税務署が行った租税教室を基に、研究テーマを「復興と政府の果たす役割」と定め、グループ討論を経た後、サブテーマ①~⑥の中から選択し、生徒自らの意見を小論文にまとめました。

【サブテーマ】

- ① 誰から財源を集めるべきか (個人から所得税)
- ② 誰から財源を集めるべきか(企業から法人税)
- ③ どのような方法で財源を集めるべきか(直接税)
- ④ どのような方法で財源を集めるべきか(間接税)
- ⑤ 消費税を増税することは有効かどうか(効果的である)
- ⑥ 消費税を増税することは有効かどうか(効果的でない)

以上6テーマに同高2年生228人のうち代表6人が一人5分ずつ堂々と、財源の確保策や消費税増税の賛否について主張しました。

代表者6名が発表した小論文は、大人顔負けのすばらしい意見で、最後に、広島国税局金田消費税課長が講評を述べられ、同校のレベルの高さを賞賛されました。

今回の小論文発表会は、税制改革が論議されている中で、話題性もあることから、昨年に続きマスコミにも取り上げられました。(中国新聞、(株)ふれあいチャンネル)

同校では、今後も継続的に取組んで行かれるということで、広島東間税会女性部としても、 これからの日本を支える若い世代の為にも、税について考えてもらう機会を作る活動を、さら に拡大して行きたいと思います。





全間連会議の報告

広島局間連女性部長 前 京子

【広島局間連女性部】~全間連女性部役員会へ出席

本年2月16日(木)、東京霞ケ関ビル東海大学校友会館において、全間連女性部役員会と国税庁消費税室長との意見交換会が開催され、広島局間連から前京子女性部長が出席されました。

役員会の議題は、①今後における女性部の運営について ②全間連最近の動向について ③その他当面の諸問題について協議されました。

続く国税庁との意見交換会では、吉田室長・植松補佐・ 池永係長をお招きし、各局間連の活動報告を中心に、終始、 活溌な意見交換で会は終了致しました。



今回の会議に参加し、各県連が、その地域の実情を踏まえた活動に取組まれており、大変参考になるとともに、間税会の発展に女性部が果たす役割は非常に大きなものと改めて実感しました。

その後の懇親会では、全国の女性部の方と交流を深めることができ、有意義な会議でした。

松江間税会会長 大谷厚郎

【モデル会】~第11回会長会同出席

本年2月17日(金)、全間連事務局において、全間連第11回モデル会会長会同が開催されました。 国税局から池永係長をお迎えし、各専門委員長4名、全間連から2名、モデル会会長8名が参加 しました。広島局間連からモデル会の松江間税会の大谷会長が出席しました。

当日は、各モデル会がモデル会事績を発表し、その後意見交換会が行われました。



ヒロシマパーキング

24時間営業

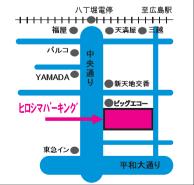
年中無休

RV入庫可

パルコ・福屋・天満屋・三越・ヤマダ電機まで徒歩5分!! 各デパートとも2,100円以上のお買物で当駐車場の割引券をもらえます!! 流川・薬研堀もすぐ近くです!!

TEL 082-247-1144 http://hiropa.co.jp/ 広島市中区三川町1-18





平成24年度 全間連活動計画

平成24年1月23日(月)に、東京プリンスホテルにおいて全間連常任理事会が開催され、平成24年度の会議・行事計画が了承されました。 その主な内容は次のとおりです。

第39回通常総会

本年は北陸間税会連合会が担当し、9月27日(木)に福井県福井市 AOSSAにおいて約500名動員により開催される予定です。

活性化等推進費の支給対象について

「税の標語」の応募総数は、今後、更に増加すると予想され、報奨金額は、現行支給対象金額では、従来の予算額(300万円)を大幅に上回ることと思われるので、予算面も含め、報奨制度のあり方を関係専門委員会等において、検討されることとなりました。

重点施策 (共通事項)

税制及び執行に関する提言活動・消費税に関する啓発・広報等の推進・e-Taxの周知及び利用推進・組織の拡大・強化と財政基盤の強化・公益社団法人の資格取得に向けての検討・準備に積極的に取組むこととします。

組織の拡大・強化

今年度も引続き「組織の拡大・強化」を 重点施策に掲げています。内容は次のとお りです。

- ・会員増強目標を定めての取組み
- ・会員増強月間を設けての取組み
- ・会員の取引先等に対する加入勧奨
- ・公共・公益法人部会の創設推進
- ・モデル会制度の活用
- ・青年部・女性部の強化(未組織地区の結成促進・部員強化および本会役員への登用・本会との一体的活動)
- ・研修会等の開催
- ・会員間・単位間税会間の連携強化(各種イベントの開催・単位間税会間の積極的 交流)

消費税定着運動の推進

消費税についての啓発・広報・早期適正 申告・期限内完納運動の推進・納税資金備 蓄運動・振替納税の推進に取組むこととし ています。

「税を考える週間」関連行事

「税を考える週間」行事のポスター作成と 掲示及び街頭広報・税金展・研修会・講演 会等の開催・税金クイズの実施等を行いま す。

「世界の消費税」図柄刷込みクリアファイルの作成と活用

街頭広報・租税教育で活用され、大変効果的なので各会とも作成、配付について積極的な取組みをすることとします。

平成24年度の「税の標語」募集と活用

「税を考える週間」行事の一環として、 「税の標語」募集と活用を図ることとしてい ます。

本年度も応募期限は、9月10日(月)とする。

歳出、税制及び執行に関する提言書の提出

消費税の税率については、2014年4月1日から8%に、そして、2015年10月1日から10%に引上げることとされており、また、消費税の税率構造のあり方などについての考え方も示されている。

この素案については、今後、この素案に 盛り込まれた消費税の見直しの内容などの 是非について、広く国民的議論が行われる こととなるとともに、国会の場において論 戦が行われることになると思われる。素案 における消費税の改革についての方向性は おおむね全間連の提言に沿った内容との おおむねで、素案について特に修正等を 言は必要ないと思われるが、この素を巡 る論議の動向等を踏まえながら、平成25年 度の税制改正に向けた提言をとりまとめる こととする。

消費税等に関するアンケート調査の実施

本年度のアンケート調査は、①消費税の 逆進性緩和策を含めた税率構造の是非 ② 消費税を社会福祉目的税とすることの是非 の2点を調査テーマとすることも考えられ る。













島根県間税会連合会(会長 大谷厚郎)は、島根県下7単位会の正副会長を役員とし、事務局は一畑電気鉄道株式会社に設置されております。また、県単位会の中の松江間税会の事務局も兼ねており、2名の事務員で運営しております。2年前に株式会社一畑百貨店から事務局を移しました。事務局としてまだまだ未熟な為、ご迷惑をお掛けすることも多いかと思いますが、今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

島根県間税会連合会事務局

武田 達夫

(一畑電気鉄道㈱ 業務推進部) 庄司 和睦

"

= 690-0874

島根県松江市中原町49番地

一畑電気鉄道株式会社内

電話:0852-26-1319 FAX:0852-22-8604



「税の標語」募集 奮って応募しましょう!

- ① 全間連では、今年も「税の標語」を募集しています。
- ② 税のPRになるものであれば、内容形式は自由です。 但し未発表に限ります。
- ③ 単位会で300点以上応募すると、会に報奨金が支給されます。

応募数 300~1,000点未満 2万円 1,000~2,000点未満 4万円 2,000点以上 6万円

- ④ 応募先 広島局間連事務局 (FAX 082-242-1318)
- (5) 締切り 平成24年9月10日 (広島局間連へ)

温量 福丁 …

中国電力株式会社

当社は、地域を基盤とした企業として「地域の発展に貢献します」を経営理念の一つに掲げ、地域に根差した社員参加型の社会貢献活動に取り組んでいます。

特に「次世代層を対象とした環境エネルギー教育支援活動」を重点実施活動の一つとして位置づけ、次世代を担う子どもたちを対象に、生活と関わりの深いエネルギーや環境に対して興味や関心を持ってもらうための活動を行っています。

電気事業で培った技術や知識とともに 発電所をはじめとするエネルギー関連施 設などの経営資源を有効活用し、学校へ の出前授業や施設見学会などの「環境・ エネルギー教室」を開催しています。





これらの教育支援活動を総称して、当社では「わくわくEスクール」と呼んでいます。

今回は、その「わくわくEスクール」から2つの活動を紹介します。

「学校への出前授業 |

当社社員を学校へ派遣し、電気のしくみや環境問題などをテーマに、電磁誘導発電模型を使用した発電のしくみや省エネルギーなどの説明をするとともに、手回し発電機などを使用した電気づくりなどを体験してもらっています。

先生や子どもたちだけでなく、参観日を利用しての保護者の方も含めた 形式でも実施しています。

「森林体験イベント (森に学ぼう)|

森の持つ役割やその大切さを子どもたちに理解してもらうための活動と して実施しています。

水力発電所の水源となる森の水源かん養の機能や間伐の必要性を学ぶと ともに、ロープを使った間伐木の引き倒しやノコギリを使っての伐採木の 枝切り作業などを体験してもらっています。